

# たなかクラブだより令和元年12月号

クラブだよりはホームページでも見られます  
HP: t-takkyu.com

| 大会名         | 種目    | 成績   |
|-------------|-------|--|
| 神奈川県中学新人戦   | 男子団体  | 準優勝 鴨宮中学 (高橋奏・涌井颯輝・鍛代龍吾・萩野智弥・小林祐太 浅利拓哉・下間唯大・武内駿佑・伊東幹人) |
| 神奈川県カデット選手権 | 男子個人戦 | 5位 涌井颯輝  |
| 大和市中学生オープン  | 男子団体  | 優勝 鴨宮中学 (高橋奏・涌井颯輝・鍛代龍吾・萩野智弥・小林祐太 浅利拓哉・下間唯大・武内駿佑・伊東幹人)  |
| 南足柄選手権      | シングルス | 一般男子単優勝 平木健史郎 中学生男子単 優勝 矢後流歌                           |

## 神奈川県中学新人戦で鴨宮中学が準優勝

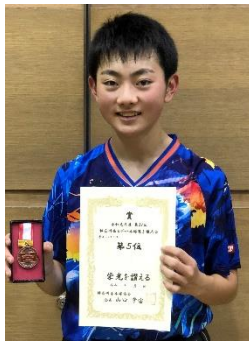
鴨宮中学が県新人戦団体準優勝しました。新チームは8月の発足時に《県大会で優勝して全国選抜大会出場》を目標に掲げてスタートしました。しかし、途中まで思ったほど技術も上達せず練習態度も悪い人がおり、また問題も発生しました。そこで目標を再度明確にして、練習法も大胆に変えたことで意識が変わりました。その結果県大会前には技術もモチベーションもかなり上がってきました。県大会は全力で戦うことを皆で約束して臨み、横浜の強豪チームなどにも勝って決勝に進出しました。決勝は1番と2番が勝ち、3番が接戦で負け、4番も2セット先取後大量リードから逆転負けでした。とても惜しい試合で全国大会出場を逃しました。選手は全力で戦いました。そして県大会準優勝は立派な成績です。しかし、選手たちは悔しさの方が強く写真を見ても分かるように笑顔は有りません。大会後のミーティングでは全員から「夏の大会では絶対優勝する」とリベンジを誓う言葉がでました。



後列 下間唯大 小林祐太 萩野智弥 武内駿佑 川口コーチ  
前列 伊東幹人 涌井颯輝 高橋奏 鍛代龍吾 浅利拓哉

## 神奈川県カデット選手権 5位 涌井颯輝

県カデット選手権男子シングルスで涌井君が5位に入賞しました。涌井君はこの所伸び悩んでいました。成長するには自分を現状を知り、必要とする技術を習得しなければなりません。最近アドバイスされたり、ビデオを見て本人が少し気づいてきました。その結果が県カデットや新人戦団体で成果として表れてきています。今後大きく飛躍するには勇気を持って新しい技術に挑戦が必要です。



## 南足柄選手権

南足柄卓球選手権・一般男子の部で平木健史郎さんが優勝、中学生男子の部で矢後流歌君が優勝しました。平木さんはこれまで秋田県に就職していましたが、こちらに帰ってきました。そして再び卓球に情熱を燃やしています。最近は卓球教室や高校の外部コーチなども行い、従来のパワーとしなやかな卓球が戻って来ています。



平木健史郎

矢後流歌

## 大和市中学生オープンで鴨宮中が優勝

鴨宮中学男子が県新人戦での悔しい敗戦から3日後の12月25日に大和オープン団体戦で優勝しました。この日は涌井颯輝君が県カデット選手権チャンピオンに勝つなど、皆気合が入った良い試合が出来ました。実力差が無い県大会で優勝するのに最も必要なのは勇気を持って試合する精神力です。



## 1月の大会予定

- 1/4・5 少年少女卓球教室
- 1/11 県カデット選手権女子単
- 1/12 小田原会長杯
- 1/12 県カデット選手権男子団体戦
- 1/13 八王子オープン
- 1-18 平塚市小学生オープン
- 1/19 県近隣中学招待大会
- 1/15 川崎市小学生大会
- 1/25・26 かいじ杯 (山梨県)

## 駐車場についてお願い

駐車場が狭く子供の送り迎えなどで混雑することがあります。そのような場合でもご近所の方の契約駐車場へは絶対に止めないようにお願いします。



## たなかクラブ杯 令和元年 12月29日(日)

恒例の年末たなかクラブは32名が参加して、A・Bクラスに分けて予選リーグ決勝トーナメント方式で行われました。今年Aクラスのレベルが高く実力に差が無いため予選リーグ16試合のほとんどがフルセットの接戦でした。

Aクラス ①高橋聖那・生沼絢美 ②平木健史郎・斉藤結  
③岩崎海・遠藤駿 森田晃司・今村美智  
Bクラス ①涌井颯輝・原孜斗 ②小林祐太・伊東幹人  
③二宮佑斗・涌井唯羽 萩野智弥・清徹馬



出場メンバー



Aクラス入賞メンバー・優勝ペア・決勝戦



Bクラス決勝戦と入賞メンバー

女性メンバー



同級生は何年たっても仲が良い



### 忘年会

忘年会は久しぶりに会う皆さんが一人ずつ近況を話す時間帯が最も楽しくて今年も約2時間かかりました。特に彼女や彼氏の恋愛模様については質問も多く出て大いに盛り上がります。そして何より感心したのは皆さんの話し方が上手くなって大人になっていることです。大学生や社会人になった皆さんの成長を感じた忘年会でした。

大会後の忘年会